



なでしこ だより

令和6年3月1日

済生会今治医療福祉センターなでしこ保育所

今年度も残りわずかとなりました。思い返せばあっという間の1年間でしたが、成長した子どもたちの姿がより一層頼もしく感じます。子どもたちと一緒に一日一日を大切に、しっかり楽しんで過ごしていきたいと思ひます。

今月のうた

♪うれしいひなまつり
♪ぶんぶんぶん
♪おはながわらった

今月の予定

1日	ひなまつり集会
14日	避難・消火訓練
21日	お別れ会
23日	卒園式
26日	遠足
28日	誕生会

4月の予定

～6日	就学前保育
11日	消火・避難訓練
25日	誕生会
中旬頃～	家庭訪問

〈今月のねらい〉

- こあら・・・楽しい雰囲気の中か意欲的に食べる
- ひよこ・・・散歩や戸外遊びの中で春の自然に触れる
- りす・・・保育士や友だちと簡単な言葉のやり取りを楽しむ
- うさぎ・・・生活を送る中で、できる事を進んで自分でしようとする
- ぱんだ・・・冬から春へ季節(自然)の変化に興味関心を持つ



ひな祭り

ひな祭りとは、3月3日の桃の節句のことで、女の子のお祝いをする日。ひな祭りに飾る雛人形は、子どもたちの変わりに病気や事故から守ってくれるとされています。そのため、女の子が元気で幸せになるようにお祝いの気持ちや願いを込めて飾ります。昔は、紙で雛人形を作って、病気やけがなどのよくないものを持って行ってもらうように川に流す「流し雛」をしていたようですが、だんだんと雛人形が素敵なものになってきたので、今は飾ることが多いけれど、昔のように「流し雛」をしてお祝いをするところもあるみたいです。

ひな祭りには、『ひなあられ』や、縁起のいい食べ物とされている『ハマグリ』、縁起の良いものを入れた『ちらし寿司』などをひな祭りの日に食べてお祝いします。ひなあられには、ピンク、白、緑の色があって、『ピンクは生命』『白は雪の大地』『緑は木々の芽吹き』と自然のエネルギーを表している、この3色のひなあられを食べることで、元気で丈夫に育つとされているそうです。また、4色のひなあられは、それぞれ「春・夏・秋・冬」を表し、四季のエネルギーを取り込んで、1年を通して健康と幸せを願うという意味合いがあります。ぜひ御家族でいろんな色を楽しみながら食べてみて下さい♪

【各クラスで雛人祭り製作をしました】

遠足について

【日時】 令和6年3月26日(火)
9時50分出発

【場所】
ぱんだ・うさぎ組・・・寺ヶ内公園
りす・ひよこ・こあら組・・・周辺を散歩
※うさぎ・りす・ひよこ・こあら組は園で食事します。
※雨天時は室内で行います。

【持ち物】
リュック(紐調節をしておいて下さい)・手作り弁当
おしぼり(濡らして下さい)・水筒・お箸・スプーン
フォーク・敷物・ナイロン袋

※ひよこ・こあら組は手作り弁当とおしぼりのみ準備をお願いします。
※誤飲防止の為トマット等小さいものはカットして入れて下さい。
※出発時間までに登所をお願いします。



最後に・・・

野山を見れば、まるで笑みをこぼそうとしているように、少しずつ緑やピンクの色を添えているように見えます。さて、先日の0歳児の部屋でのエピソードです。担任は子どもの手を洗うお手伝いをしていたり、食事エプロンの支度をしたりと、忙しそうだったので廊下で配膳のお手伝いをしました。その様子を見ていた0歳児が側に来たので「どうぞ」とよそったおかずを手渡すと、自分のテーブルに持って行くものかと思っていたのですが、順にお友だちの前に置いて(配って)あげる、まさしく給食当番をしてくれました。普段、保育士がこうやって、みんなに配ってくれているのだな。と感じる機会になりました。【門前の小僧習わぬ経を読む】と言いますが、日頃、子ども達に関わっているすべての環境からの学びが大きいということを改めて感じました。今年度も、保育所運営に御協力を頂き、ありがとうございました。